

3 新技術・新製品の詳細

既存製品との違いや類似製品の有無、開発に至った状況など、「2 新技術・新製品の概要」を補足する内容を記入してください。（参考になる資料があれば、添付してください）

（文章だけでなく、図表なども活用して、わかりやすく簡潔に記入してください）

新技術・新製品の公表された年月	平成 年 月
産業財産権の有無 （いずれかを で囲んでください）	有 （特許・実用新案・意匠 第 号） 出願中 （特許・実用新案・意匠） 無
販売等の実績の有無 （いずれかを で囲んでください）	有（売上高： 円/年） ・ 無

4 応募した新技術・新製品の市場性や波及効果

今後の売上の見通しや市場開拓の見込みなどを記入してください。

平成30年度 名古屋市工業技術グランプリ 募集案内

名古屋市
公益財団法人名古屋産業振興公社

名古屋市と公益財団法人名古屋産業振興公社は、当地域の中小企業の技術振興及び経営活性化を促進するため、新技術・新製品の開発事例を表彰するとともに、それらの新技術・新製品等の普及に努めています。

本年度も、第23回名古屋市工業技術グランプリとして、当地域の中小企業の皆様を対象に、すぐれた新技術・新製品を募集いたします。

応募資格

- ・名古屋市内に事業所を有する中小企業またはそれらのグループ
- ・名古屋市内に事務所を有する組合や団体に会員等として属している中小企業

募集事例

- ・新技術や新製品等の開発事例で、概ね3年以内（平成27年7月以降）に開発が終了し、発表されたもの
- ・既に全国規模の類似な他団体等の表彰を受けていないもの
- ・アイデアだけでなく、製品等の実体があるもの
- ・その他、係争中の開発事例など主催者が不適当と認めたものは除きます。

応募方法

申込書（別紙）に必要事項を記入のうえ、10月31日（水）までに応募して下さい。
なお、様式（Word）は、（公財）名古屋産業振興公社のホームページからもダウンロードできます。
（<http://www.nipc.or.jp/kougyou>）

応募締切 平成30年10月31日

審査・選定

- ・審査に先立って、専門知識を有した工業研究所職員と公社職員が事前に現地調査を行います。
- ・審査は、委嘱した専門家等で構成される審査委員会（平成31年1月頃に開催予定）で行います。なお、応募事例について、プレゼンテーション及び質疑応答を行っていただきます。
- ・応募事例が多数の場合は、事前に書類審査などを行い、審査会で審査する事例を限定する場合がありますので、ご了承ください。

表彰内容

- ・名古屋市長賞（1点）
- ・名古屋市工業研究所長賞（2点以内）
- ・公益財団法人名古屋産業振興公社理事長賞（3点以内）
- ・奨励賞

表彰式

- ・平成31年2月頃に受賞事例の表彰式を行う予定です。

申込み・お問い合わせ先

公益財団法人名古屋産業振興公社 工業技術振興部 工業技術企画課
〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号（工業研究所内）
電話（052）654-1633 FAX（052）661-0158
E-mail：kougyou@nipc.or.jp

名古屋市工業技術グランプリに応募いただくと

受賞された優秀事例につきましては、工業研究所等でポスター展示を行います。また、公益財団法人名古屋産業振興公社のホームページや技術情報誌「技術のひろば」にて受賞事例を紹介します。
審査を通じて第三者の客観的な評価を得ることで、ビジネスチャンスが広がり、企業PRにつながります。

名古屋市工業技術グランプリ申込書

（別紙）

平成30年 月 日

公益財団法人名古屋産業振興公社 工業技術振興部 宛

1 企業概要（会社パンフレット等を添付してください）

企業名 もしくは 代表企業			所属組合 団体名		
代表者名	(役職)	(氏名)	(生年月日)	年	月 日
所在地	郵便番号()				
業種		資本金	千円	従業員数	名
主力製品等					
連絡担当者	所属		役職		氏名
	(電話)		(FAX)		(E-mail)

2 新製品・新技術の概要（写真や製品説明書など参考になる資料を添付してください）

技術・製品の名称	他団体表彰の有無	
	無・有()	
特徴・すぐれている点 (200字以内で簡潔に記入してください。)		
開発の背景・ストーリー (どのような課題をどのように解決したかなど200字以内で簡潔に記入してください。)		

本申込書の情報は、正当な理由なく第三者へ知らせ、又は当該業務の目的外に使用しません。
暴力団の活動に利用されることにより当該暴力団の利益になると認めるときは、応募をお断りします。
なお、その判断をするに当たっては、暴力団員であるかどうか等について、愛知県警本部長の意見をきくことがあります。